

いなむら市長の「い~なこの街 尼崎」 4月

テーマ：新規採用職員からの質問に市長が答えます！

尼崎市長の稲村です。

4月になって新年度を迎えましたけれども、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

この月に1度、お届けしていますコーナー、今回は、「新規採用職員からの質問に市長が答えます！」と題して、私、稲村のトークで進めていきたいと思います。

初めての試みなので、皆さん、どうぞおつきあいたいと思います。

尼崎市役所もこの4月に、112人の新しい職員が仲間入りをしました。

そのフレッシュな皆さんから、私への質問を自由に書いてもらいました。市長の仕事に関する素朴な疑問から、私のプライベートまで、たくさん質問が集まりましたので、今日はその中から、時間の許す範囲で、お答えをしてみたいと思います。

まず、4月1日に、私から新規採用職員に辞令書を渡す辞令交付式というのをやったんですけれども、その時に関する質問です。

「辞令交付の時、市長はそこでどんなことを感じてらっしゃったんですか。新規採用職員の印象はどうですか？」という質問です。

実はですね、皆さんやっぱりすごく緊張していて、フレッシュなオーラがすごく出てたんですけれども、私達、迎える側もちょっとやっぱり緊張して背筋が伸びる感じだったんですよね、このフレッシュさを、またパワーとしてもらって、新しいまちづくりを進めていきたいなあという、そんな気持ちでした。新規採用職員の人達、目が真っ直ぐ前を向いているという感じで、頼もしいなあというふうにも思いました。

それとやっぱり、自分が最初に会社に入社した時、どんなんやったかなあって、そんな思い出にも少し、浸りながら辞令交付式に私も参加をしていました。

続きまして、これも新社会人らしい質問かなあと思うんですけれども、

「市長が新規採用職員に一番期待すること、また、心構えなどあったら教えてください」という質問です。

市役所でずっと言っていることなんですけれども、やっぱり尼崎市って色々な課題が全国的にも先駆けて出てきている、そんな側面がある街だと思うんですね、でもだからこそ、そこにいつもチャレンジ精神を持って取り組んで、課題先進都市から、課題を解決する政策先進都市を目指したい、っていうふうに思っています。新しく入ってきた人達はそれぞれフレッシュな感性を持っていますし、また新しい目線で仕事を覚えていくということですので、そういった新しい目線で、どんどんチャレンジ精神を持って取組を進めて欲しいなあと思っています。

またですね、市民の皆さんと積極的に対話をして、色々なことを吸収してもらいたいです。やっぱり市民の皆さんからも多くのことを教えてもらう、そういう姿勢を持ってもらいたいなあというふうに思っています。あと、これは役所に限らないと思うんですけれども、新入社員の皆さんには、ぜひ、教えられ上手になってもらいたいなあと思います。今どこもね、人が減っていて、忙しい職場ばかりですよ

ね、そんな中で、「お、こいつは教えたら教えただけ食らいついてくるな」っていうふうに思ってもらえれば、先輩や上司の人も「やっぱり色んなことを教えたる」という気になると思うんですよね。そういう意味ではぜひ、積極的な姿勢で「教えられ上手」になってもらいたいなあと思っています。

続きまして、市長の仕事についての質問が結構たくさんきています。

「私は“市長”という仕事をあまり理解できていないので、スケジュールなど教えてください」

これ実はですね、市民の方からもよく聞かれる質問なんです。「忙しいと思うんですけど、どんなこととしてはるんですか」ということをね、よく質問されるもんですから、実はここ1年ほど、市のホームページの中の「こちら市長室」というところで活動日記を積極的に書くようにしてしまっていて、どんな行事に出席したとか、今こんなことを市は取り組んでいるんですけどというようなことを、発信するように心がけているんです。

なので、そちらの、市長の活動日記もぜひご覧いただきたいと思うんですけども、やっぱり、朝から晩までスケジュールが埋まっていることがほとんどです。たくさんの行事にも出席させてもらおうんですけども、そこに移動する車の中ですね、そこでどんな挨拶をしようか、どういうことをお伝えしようか、というのを、まあ結構ね、自転車操業で考えているようなスケジュールなんですけれど、あとはですね、やっぱり中の仕事といたしますか、色んな打ち合わせ、色んな説明を聞いたり、あと、決裁のはんこも押さないといけませんので、そういう意味ではですね、次から次へと、1個1個は、あの関係してない、色んな話が、入ってくるので、それを整理して、瞬発力で対応するっていうのに、最初の1年はものすごく、疲れていたんですけども、今は少し慣れてきてですね、頭の中の引き出しもだいぶ整理されてきましたので、これの次はこれ、というふうになっても、対応できるようになってきたかなと思っています。

あとですね、急にこうゆうことを打ち合わせしたいんですけどっていうのが入ってきたときは、お昼休みの時間を使ってランチミーティングなんかも積極的に入れるようにしています。

忙しいのは忙しいですけども、やりがいのある仕事をさせてもらっているなあ日々実感しています。

ただですね、これも次の質問なんですけれども、

「お休みってあるんですか。休みの時はどんなことしてるんですか。」というような質問も、たくさんいただいています。

やっぱりですね、1ヶ月丸々、1日も休みがない、という月も、やっぱり時期によってはありまして、行事や新規の政策や予算なんかを詰めていくような時期には、どうしてもそうなっちゃうんですけども、まあ正直、個人的にはできれば、たまには連休が欲しいなあなんて思ったりもするんですけどもね、ただ、もうすぐねゴールデンウィークもやってきますけれども、こういうゴールデンウィークとか、お盆ですね、そういう夏休み、あと、お正月、このあたりは連休をいただきまして、まあ自分でもなるべくメリハリをつけるようにというふうには心がけてます。あとですね、まあたまのそういう細切れの休みは、やっぱり寝てることが多いんですけども、まあ十分そうやって鋭気を養っているか、やっぱり家族となるべく出かけるようにしています。

今、娘も小学2年生にこの春からなりまして、まあお父さんと家族3人で色んなところに出かけるのがやっぱり楽しみです、リフレッシュの時間かなあというふうに思っています。それにも関連するん

ですけれども、ここでもう一つ質問いきましょう。

「市長がプライベートでよく行く尼崎のお勧めスポットは？」という質問です。

色々ね、あるんですけれども、娘とよく行くのはココエですね。JR尼崎駅からね、すぐのところなんですけれども、私自宅が立花なので、まあ電車ですぐですから、ココエによく行くんです。行ったことある方もいらっしゃるかと思いますが、バイキングのお店があるんですよ、そこであの、チョコレートフォンデュっていうんですか、あのチョコレートがタワーになって、あのマシュマロとか、果物をつけて食べるやつ、あれが、娘が好きなんですけど、私も好きなので、2人でたまに行って楽しんでいます。あと、パフェもね、作ったりできるので、お勧めです。まだ行ったことない方はぜひ行ってみてください。

あとはですね、「仕事と子育ての両立はどうか、気になります」という質問もいただいています。

「女性の市長ということでやりにくいことなんかありますか」というのもいただいているんですけど、まあ私自身はですね、本当に色々な人に支えていただいて、あんまりやりにくさを感じることはないんです。まあ、逆に周囲の方が気を遣ってくれているのかなと思ったりもしています。

仕事と子育ての両立は、これ皆さんそうだと思うんですけれども、やっぱりね、この時期は大変なこともありますけれども、市長だから特別っていうことではないと思うんです。こどもは学童保育、児童ホームにお世話になっていますし、夏休みとか、この春休みとかは、お弁当づくりとかもやっているんですけれども、土日はお父さんの方が頑張ってくれているというふうに、自然に分担しながら頑張っているという感じですね。

やっぱりこれが両立できるように、これはお父さんお母さん限らず、そういうふうにしていかないといけないなあと思っていますので、市役所も率先してそういう職場にしていきたいなあというふうには思っています。

さて、時間がだんだん少なくなってきたんですけれども、あといくつか、あ、そうですね、「尼崎のイメージアップの方法について、どんなふうに取り組んでいくんですか」というご質問をいただいています。

今ですね、尼崎、シティプロモーションやっていこうというふうに新しい部署を設けたりして取り組んでいるんですけれども、まずは、職員一人ひとりが尼崎の街をよく知ること、そして好きになること、どんどんどんどん、他の人にも自慢したいような、そんな尼崎を作っていくっていうふうにならないといけないと思うんですよ、で、それがやっぱり街の中にもどんどん広がっていくように取組を進めようと今、頑張っていますので、市民の皆さんと一緒に頑張りたいと思っています。

それでは最後に、「市長として絶対にやり遂げたいこと、また今大事なことで何ですか」ということなんですけれども、これさっきも言いましたように、今、尼崎では課題解決先進都市、政策先進都市を目指そうと思っていますので、そのためには、やっぱり市民の皆さんからも色々なアイデアやお力をいただいて、全体の力がどんどんと発揮されやすいようにしていかないといけないと思っていますね、そういった住民の地域の力とか、市民自治の仕組みっていうのをしっかりと制度としても整えてい

きたいなというふうに思っています。

さて、いかがでしたでしょうか。

今日は、新規採用職員からの質問ということで、市民の皆様にも、市長の仕事や尼崎市のまちづくりについて少しでも身近に興味を持っていただけたらなあということで企画をしてみました。

新入社員の皆さんは、やっぱりやらされてるって思いながらね、やる仕事って、絶対いい仕事できないと思いますので、何事にもやりがいを持って、好奇心を持ってチャレンジをしてもらいたいなあというふうに思います。

そのようなエールを送らせていただきつつ、今回はここまでにしたいと思います。

また、来月お会いしたいと思います。次回の放送もどうぞお楽しみに。